

## 平成 28 年度の社会貢献活動について（中間報告）

平成 28 年 9 月 21 日  
公益社団法人リース事業協会

- 当協会におきましては、リース業界の特色を活かした社会貢献活動として、「東日本大震災・平成 28 年熊本地震等の自然災害の被災地に対する支援活動」および「特別支援学校に対する支援活動」を行っています。
- 関係者の皆様方におかれましては、当協会の社会貢献活動に対しまして、引き続き、ご支援・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 東日本大震災等の自然災害の被災地に対する支援活動

#### (1) 東日本大震災の被災地支援活動

⇒復興庁「被災者支援コーディネート事業」を通じて、岩手・宮城・福島で支援活動を行う非営利法人 11 法人にリース終了パソコン 18 台を寄贈しました。

#### (2) 平成 28 年熊本地震の被災地支援活動

⇒被災地で復旧・復興活動を行う非営利法人 44 法人にリース終了パソコン 63 台を寄贈、9 台を無償貸与しました。

### 2. 特別支援学校に対する支援活動

⇒熊本県・大分県に所在する特別支援学校 4 校にリース終了パソコン 8 台を寄贈しました。

⇒会員会社から提供を受けた作業学習用教材（封筒）を東京都内の特別支援学校 3 校に提供しました。作業学習用教材（封筒）を提供した特別支援学校において、住所変更の修正シール貼付作業、押印および郵便物の発送に関する練習を行っています。

#### 〈リース終了パソコン寄贈先から寄せられた言葉〉

- ◆たいへんありがたい話を頂き感謝申し上げます。今回の災害は、地震によるものなので、復興までには長い期間を要すると考えられますので、私たちも長期戦を覚悟しています。多方面の方々からの長期にわたるご支援とご配慮をお願いいたします（社会福祉法人）。
- ◆この度のパソコンのご寄贈のご案内につきましては、誠にありがとうございました。私どもも熊本地震後の被災者支援の活動を行うにあたり、パソコンの不足により、十分な支援ができないこともありましたので、大変ありがたく感じております。ご寄贈いただきますパソコンを活用し、被災者のより良い生活、復興に寄与できるよう活動を進めて参ります（NPO 法人）。

(※1) 会員会社から当協会に対して無償提供を受けたリース終了パソコンを整備して寄贈しています。

(※2) 熊本地震の被災地支援活動においては、協会ホームページにリース終了パソコンの寄贈に関するご案内を掲載するとともに、公益財団法人日本財団による「平成 28 年熊本地震災害に関わる支援活動助成」を受けた非営利法人に対してリース終了パソコン寄贈のご案内をお送りしました。

(※3) リース終了パソコンの寄贈活動に際しては、日本マイクロソフト株式会社のシチズンシップライセンス（Windows7,Office2010）を活用させて頂いています。

以上

〈参考資料：リース終了パソコン寄贈実績〉

\*平成28年8月末現在

寄贈先所在地		平成23年度 ～平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度※1	累計
東北	青森県	—	6台	—	—	6台
	岩手県	99台	35台	23台	8台	165台
	宮城県	365台	7台	38台	7台	417台
	福島県	533台	26台	53台	3台	615台
	山形県	—	—	12台	—	12台
関東・甲信越	茨城県	37台	—	5台	—	42台
	栃木県	—	—	11台	—	11台
	長野県	—	20台	—	—	20台
近畿・中国	奈良県	—	—	12台	—	12台
	広島県	—	6台	—	—	6台
九州	福岡県	—	18台	—	—	18台
	熊本県※2	—	—	—	76台	76台
	大分県	—	—	—	4台	4台
	鹿児島県	—	—	6台	—	6台
合計		1,034台	118台	160台	98台	1,410台

※1 平成28年度の寄贈台数には無償貸与中のリース終了パソコン（9台）が含まれています。

※2 熊本県宛での寄贈には、下記の都道府県に所在する法人（()内は法人数）が含まれています。  
 熊本県（15）、東京都（10）、神奈川県（3）、岩手県（2）、宮城県（2）、大分県（2）、新潟県（1）、福島県（1）、長野県（1）、福井県（1）、滋賀県（1）、大阪府（1）、広島県（1）、愛媛県（1）、福岡県（1）、鹿児島県（1）